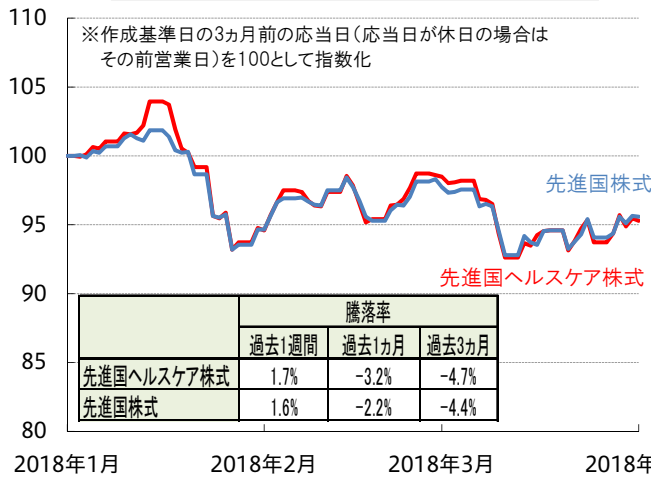


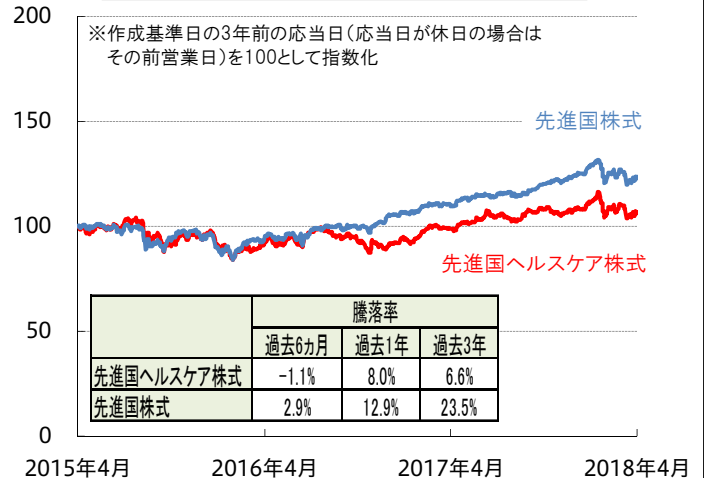
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	業種												
		先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益		
バイオリン・ファーマシューティカル	10.0%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
ハリアント・ファーマシューティカルズIntl	9.6%	16.5												
インサイト	9.5%	20.1												
メルク	7.1%	32.6												
テバファーマシューティカル・インダストリーズ	6.9%	13.9												
		12.0												
		16.1												
		12.9												
		17.2												
		20.1												
		18.1												
		15.1												
		13.3												
		13.5												
		14.4												
		13.2												
		14.2												
		13.6												
		15.4												
		10.3												
		15.1												
		10.9												
		13.5												

(出所)Bloomberg

*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

■マーケットコメント

先週(2018/4/9~2018/4/13)は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。
 ・先進国株式は、トランプ米大統領がシリアへのミサイル攻撃を示唆したことなどを背景に、地政学リスクが高まったことなどから下落する局面があったものの、米中間の貿易摩擦激化への懸念が後退したことなどから上昇しました。セクター別では、エネルギーや情報技術などのセクターが上昇しました。
 ・先進国ヘルスケア株式については、米メルクが良好な臨床試験結果を受けて上昇したことが、ヘルスケアセクターを牽引しました。セクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスなどのセクターが上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「米メルク、良好な臨床試験結果を発表」

米医薬品大手のメルクは9日、PD-L1(がん細胞に発現する物質の一種)発現率1%以上で化学療法未治療の局所進行性または転移性非小細胞肺癌患者に対する臨床試験において、良好な結果を発表しました。同社が開発するがん免疫治療薬「キイトルーダ」単剤療法は、化学療法よりも全生存期間を優位に延長しました。これを受け、同社の株価は5.2%上昇しました。一方、競合薬オプジーボを開発するブリストル・マイヤーズ スクイブは0.7%と小幅な下落にとどまりましたが、オプジーボの日本での製造販売をしている小野薬品工業の株価は、翌10日、12.3%下落しました。非小細胞肺癌については、がん免疫治療薬同士の併用や化学療法との併用など多くの臨床試験が行われており、注目されています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。
 「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。
 「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。
 ※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。